2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　株式会社レントラックス　　上場取引所　東
コード番号　6045　URL https://www.rentracks.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山崎　大輔
問合せ先責任者　(役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 椙尾　幸介　TEL 03-3878-4159

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	21,804	919.4	245	△63.3	260	△60.9	158	△61.9
2026年3月期中間期	2,138	11.9	669	10.6	666	11.3	415	△1.4

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　185百万円　(△54.2%)　2026年3月期中間期　405百万円　(2.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	20.13	―
2026年3月期中間期	52.88	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	16,466	6,001	36.4
2026年3月期	16,387	5,909	36.1

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　6,001百万円　2026年3月期　5,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	12.00	―	12.00	24.00
2027年3月期	―	12.00			
2027年3月期(予想)			―	13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,243	806.4	1,022	△2.7	1,009	△2.8	908	△64.7	115.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

詳細につきましては、2026年11月13日公表の「2027年３月期第２四半期累計期間連結業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	7,975,800 株	2026年3月期	7,975,800 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	119,668 株	2026年3月期	119,668 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	7,856,132 株	2026年3月期中間期	7,856,132 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等の注記) …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2026年４月１日から2026年９月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や企業収益の底堅さを背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油・エネルギー価格の上昇や物価高の長期化、為替相場の変動に加え、米国の通商政策の動向や各国の金融政策が世界経済に与える影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、株式会社電通の「2025年日本の広告費」によれば、2025年の日本の総広告費は8兆623億円（前年比105.1%）と過去最高となりました。その中でも当社グループが属するインターネット広告市場においては、インターネット広告媒体費が3兆3,093億円(前年比111.8%)と継続して高い増加率を保っております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融、自動車、エステクリニック、転職求人、不動産関連など既存の各ジャンルにおける広告主様への注力を継続するとともに、物販等のその他新規分野の広告主様に対して営業の強化を図り、また広告掲載媒体運営者様に対して、より一層の連携強化に努めております。

また、前連結会計年度において新たに連結子会社となった井嶋金銀工業株式会社については、前連結会計年度は貴金属リユース・加工・精錬事業として連結貸借対照表のみを反映しておりましたが、第１四半期連結累計期間より連結損益計算書にも反映しており、当社グループの売上高が大幅に増加する要因となっております。一方、当中間連結会計期間においては、買収時に認識した棚卸資産の時価評価差額に係る売上原価への振替及び棚卸資産の評価損の計上により、売上原価が約13億円増加し、営業利益を押し下げる要因となっております。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高21,804,407千円（前年同期比919.4%増）、営業利益245,789千円（同63.3%減）、経常利益260,848千円（同60.9%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は158,149千円（同61.9%減）となりました。

セグメント別の売上高は、成果報酬型広告サービス事業が1,296,953千円（前年同期比18.1%増）、運用型広告代行事業が98,320千円（同5.9%増）、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が1,319,390千円（同66.2%増）、貴金属リユース・加工・精錬事業が18,937,812千円（前期は該当なし）、その他の事業が151,930千円（同1.2%減）となっております。また、セグメント利益は、成果報酬型広告サービス事業が1,285,811千円（同18.2%増）、運用型広告代行事業が42,981千円（同5.0%増）、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が125,745千円（同10.7%減）、貴金属リユース・加工・精錬事業が△312,436千円（前期は該当なし）、その他の事業が75,259千円（同22.0%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末の総資産は16,466,530千円となり、前連結会計年度末と比較して78,545千円の増加となりました。これは、現金及び預金が990,143千円、投資有価証券が28,465千円増加し、受取手形及び売掛金が556,919千円、原材料及び貯蔵品が371,791千円、長期未収入金が20,991千円、商品及び製品が14,534千円減少したことが主な要因であります。なお、原材料及び貯蔵品の減少には、井嶋金銀工業株式会社の買収時に認識した棚卸資産の時価評価差額に係る売上原価への振替及び棚卸資産の評価損の計上による影響が含まれております。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債は10,465,220千円となり、前連結会計年度末と比較して12,927千円の減少となりました。これは、短期借入金が640,000千円、１年内返済予定の長期借入金が74,753千円、未払法人税等が65,698千円増加し、繰延税金負債が437,264千円、買掛金が404,948千円、長期借入金が12,446千円減少したことが主な要因であります。なお、繰延税金負債の減少には、井嶋金銀工業株式会社の買収時に認識した棚卸資産の時価評価差額に係る税効果の取崩しによる影響が含まれております。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産は6,001,310千円となり、前連結会計年度末と比較して91,473千円の増加となりました。これは、利益剰余金が63,876千円、その他有価証券評価差額金が22,690千円増加したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べ1,021,114千円増加し、5,073,654千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、営業活動により獲得した資金は431,851千円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益（255,947千円）、売上債権の減少（556,901千円）、棚卸資産の減少（384,968千円）等があった一方で、仕入債務の減少（404,843千円）、法人税等の支払額（480,286千円）等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、投資活動により使用した資金は15,258千円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出（15,800千円）、保険積立金の積立による支出（9,792千円）、有形固定資産の取得による支出（6,363千円）等があった一方で、定期預金の払戻による収入（12,000千円）等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、財務活動により獲得した資金は606,374千円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額（640,000千円）、長期借入れによる収入（530,000千円）があった一方で、長期借入金の返済による支出（467,693千円）、配当金の支払額（94,648千円）等があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2026年11月13日公表の「2027年３月期第２四半期累計期間連結業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり修正しております。

なお、業績予想の修正理由につきましては、同お知らせをご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,347,814	5,337,957
受取手形及び売掛金	5,063,069	4,506,149
商品及び製品	768,531	753,997
原材料及び貯蔵品	3,525,017	3,153,225
前払費用	224,795	226,744
その他	112,059	120,410
貸倒引当金	△11,479	△11,590
流動資産合計	14,029,808	14,086,895
固定資産		
有形固定資産	800,090	794,203
無形固定資産		
その他	12,531	3,571
無形固定資産合計	12,531	3,571
投資その他の資産		
投資有価証券	1,308,346	1,336,811
長期未収入金	159,820	138,828
繰延税金資産	12,831	10,467
その他	222,726	233,231
貸倒引当金	△158,170	△137,478
投資その他の資産合計	1,545,554	1,581,860
固定資産合計	2,358,177	2,379,635
資産合計	16,387,985	16,466,530

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,337,299	2,932,350
短期借入金	2,232,500	2,872,500
１年内返済予定の長期借入金	820,216	894,969
未払法人税等	493,276	558,975
賞与引当金	55,424	54,079
株主優待引当金	84,150	101,706
その他	354,787	402,721
流動負債合計	7,377,654	7,817,301
固定負債		
長期借入金	2,294,356	2,281,910
繰延税金負債	790,171	352,906
退職給付に係る負債	9,017	7,121
その他	6,949	5,980
固定負債合計	3,100,494	2,647,918
負債合計	10,478,148	10,465,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,096	440,096
資本剰余金	346,120	346,120
利益剰余金	4,977,268	5,041,145
自己株式	△66,759	△66,759
株主資本合計	5,696,725	5,760,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	197,357	220,048
為替換算調整勘定	15,711	20,613
その他の包括利益累計額合計	213,069	240,661
非支配株主持分	41	46
純資産合計	5,909,836	6,001,310
負債純資産合計	16,387,985	16,466,530

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,138,966	21,804,407
売上原価	772,864	20,587,046
売上総利益	1,366,102	1,217,361
販売費及び一般管理費	696,617	971,572
営業利益	669,485	245,789
営業外収益		
受取利息	5,338	6,833
受取配当金	8,255	56,538
仕入割引	735	1,200
受取賃貸料	－	5,997
その他	1,613	4,178
営業外収益合計	15,943	74,748
営業外費用		
支払利息	15,165	50,222
為替差損	323	7,796
投資事業組合運用損	2,104	1,670
その他	967	0
営業外費用合計	18,561	59,689
経常利益	666,867	260,848
特別利益		
投資有価証券売却益	－	1,482
事業譲渡益	－	1,287
特別利益合計	－	2,769
特別損失		
投資有価証券評価損	30,000	－
固定資産除却損	－	7,669
特別損失合計	30,000	7,669
税金等調整前中間純利益	636,867	255,947
法人税等	221,448	97,792
中間純利益	415,419	158,154
非支配株主に帰属する中間純利益	6	5
親会社株主に帰属する中間純利益	415,413	158,149

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	415,419	158,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,711	22,690
為替換算調整勘定	1,782	4,901
その他の包括利益合計	△9,928	27,591
中間包括利益	405,491	185,746
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	405,484	185,741
非支配株主に係る中間包括利益	6	5

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	636,867	255,947
減価償却費	7,977	6,085
投資事業組合運用損益（△は益）	2,104	1,670
投資有価証券評価損益（△は益）	30,000	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△177,442	△20,489
賞与引当金の増減額（△は減少）	△10,507	△1,345
株主優待引当金の増減額（△は減少）	54,750	17,556
受取利息及び受取配当金	△13,594	△63,372
支払利息	15,165	50,222
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△1,482
事業譲渡損益（△は益）	－	△1,287
有形固定資産除却損	－	7,669
売上債権の増減額（△は増加）	△587,880	556,901
棚卸資産の増減額（△は増加）	△19,606	384,968
前払費用の増減額（△は増加）	△5,953	△2,152
長期未収入金の増減額（△は増加）	51,746	20,991
仕入債務の増減額（△は減少）	140,684	△404,843
未払金の増減額（△は減少）	121,049	102,361
その他	△37,669	17,766
小計	207,692	927,172
利息及び配当金の受取額	13,594	35,188
利息の支払額	△15,165	△50,222
法人税等の支払額	△411,364	△480,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205,243	431,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,350	△6,363
無形固定資産の取得による支出	△2,111	－
投資有価証券の取得による支出	△40,000	－
投資有価証券の売却による収入	－	2,159
事業譲受による支出	△25,000	－
事業譲渡による収入	－	2,750
貸付けによる支出	△6,500	－
定期預金の預入による支出	△764	△15,800
定期預金の払戻による収入	－	12,000
保険積立金の積立による支出	－	△9,792
その他	－	△211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,726	△15,258
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△1,370,000	640,000
長期借入れによる収入	50,000	530,000
長期借入金の返済による支出	△32,141	△467,693
配当金の支払額	△175,732	△94,648
その他	53	△1,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,527,820	606,374
現金及び現金同等物に係る換算差額	△258	△1,852
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,810,049	1,021,114
現金及び現金同等物の期首残高	6,097,636	4,052,539
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,287,587	5,073,654

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	成果報酬型広告サービス事業	運用型広告代行事業	中古建設機械マーケットプレイス関連事業	貴金属リユース・加工・精錬事業	計		
売上高							
日本	1,080,667	92,864	187,293	－	1,360,825	69,547	1,430,373
アジア	17,627	－	577,769	－	595,396	84,259	679,655
ヨーロッパ	－	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	28,937	－	28,937	－	28,937
顧客との契約から生じる収益	1,098,295	92,864	793,999	－	1,985,159	153,806	2,138,966
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	1,098,295	92,864	793,999	－	1,985,159	153,806	2,138,966
計	1,098,295	92,864	793,999	－	1,985,159	153,806	2,138,966
セグメント利益	1,087,844	40,930	140,863	－	1,269,637	96,464	1,366,102

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	成果報酬型広告サービス事業	運用型広告代行事業	中古建設機械マーケットプレイス関連事業	貴金属リユース・加工・精錬事業	計		
売上高							
日本	1,278,821	98,320	491,686	18,937,812	20,806,641	39,472	20,846,113
アジア	18,131	－	714,707	－	732,838	112,458	845,297
ヨーロッパ	－	－	84,609	－	84,609	－	84,609
その他	－	－	28,387	－	28,387	－	28,387
顧客との契約から生じる収益	1,296,953	98,320	1,319,390	18,937,812	21,652,477	151,930	21,804,407
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	1,296,953	98,320	1,319,390	18,937,812	21,652,477	151,930	21,804,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	1,296,953	98,320	1,319,390	18,937,812	21,652,477	151,930	21,804,407
セグメント利益又は損失（△）	1,285,811	42,981	125,745	△312,436	1,142,101	75,259	1,217,361

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の合計額は、中間連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,142,101
「その他」の区分の利益	75,259
販売費及び一般管理費	△971,572
中間連結損益計算書の営業利益	245,789